

協働事業相互評価書

事業名 企業・NPO・大学パートナーシップミーティング in平塚・大磯・二宮

団体名 NPO法人湘南NPOサポートセンター

協働部署名 神奈川県政策局政策部NPO協働推進課

評価実施日 令和7年1月23日

1 協働事業の成果

昨年度に引き続き2度目の開催となったが、初参加の方々が多く、また開催日直前でも申し込みが相次いだことから、この事業に対する興味関心の高さがうかがえた。中間支援組織と県、平塚市・大磯町・二宮町との連携・協働で事業を行ったことにより、開催前の準備や開催後の情報共有により、中間支援組織・県・市町村の担当者レベルでのコミュニケーションと今後の展開を考える機会にもなった。グループディスカッションを実施することで、事例発表者以外にも情報提供と共有の場ができ、1つのテーマを話し合うことで活動のアイディアやつながるきっかけになっていった。自由参加の交流会では、活発に参加者同士が交流する様子が見受けられた。

2 協働事業における協議の状況

事前打合せの実施及び電話、メールで随時連絡を取り、互いの進捗状況等について必要な情報共有を行いながら、対等な協議を行うことができた。また、県のコーディネートにより、1市2町との連携もスムーズに行うことができた。

3 協働事業における役割分担

当初計画した役割分担により、それぞれが機能を發揮し、適正な事業実施ができた。

4 その他

昨年同様平日開催としたところ、企業9社15名、NPO等18団体24名、教育機関1名、オブザーバー3名、計43名の参加があった。課題としては厚木など県央から広く参加いただいた一方、大磯・二宮からのNPO/市民活動団体の参加が少なかったことから、開催日、広報の仕方などに検討が必要と感じた。グループディスカッションは2回実施したが、グループ替えの前後に参加者同士が名刺交換をする姿が多くあり、積極的に交流してコミュニケーションをしていたことから、本事業が参加者にとっての出会いの場になり、その機会の提供ができたと感じる。